

Newsletter: 日本音韻論学会 (PHSJ)

第15巻第1号 (通巻42号)

2011年 4月30日

東日本大震災への対応について

東日本大震災に被災された方々、また、ご家族・関係者が被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。

学会では、今回の地震で甚大な被害に遭われた会員に対し、以下の支援を行うことになりました。

- (1) 2011年度の会費免除
- (2) 学会参加費・旅費・お見舞い金として、合わせて3万円をお渡しする。

ご理解とご協力のほどお願いいたします。なお、春期大会は予定通り開催されますが、念のため、学会ホームページで最新の情報をご確認ください。

新理事決定

2010年秋に理事定員14名のうち、半数の7名の改選選挙が行われました。その結果、2011年4月より以下の方々が新しい理事に就任されました(50音順、敬称略)。

川越いつえ(京都産業大学)、白石英才(札幌学院大学)、那須昭夫(筑波大学)、服部範子(三重大学)、ティモシー・パンス(国立国語研究所)、山田英二(福岡大学)、吉田優子(同志社大学) また、監事(会計監査)として、三間英樹氏(神戸市外国語大学)が就任されました。任期は2015年3月までです。よろしくお願いたします。

『音韻研究』第14号について

『音韻研究』第14号が近々発行予定です。昨年度の会費を今年の3月末日までに納付された方には、5月中に1部お送りします。もうしばらくお待ち下さいますよう、よろしくお願いたします。

2011年度春期研究発表会

2011年度春期研究発表会(通算第18回大会)が、6月17日(金)に、首都大学東京・秋葉原サテライトキャンパスで開催されます(なお6月18日~19日には日本言語学会が日本大学で行われます)。

プログラムは以下の通りです。奮ってご参加下さい。発表会終了後、会員総会が行われますので、ご出席下さい。その後、懇親会が予定されています(会費、会場については、当日お知らせします)。

記

日時: 2011年6月17日(金) 13:00 - 17:45
会場: 首都大学東京・秋葉原サテライトキャンパス 秋葉原ダイビル12階 1202号室(東京都千代田区外神田1-18-13・JR秋葉原駅「電気街口」徒歩1分) 地図は以下のサイトを参照 (<http://www.tmu.ac.jp/access.html>)。
参加費: 一般・維持会員: 1,000円, 学生会員: 500円, 非会員: 2,000円

問合せ: 近藤真理子(担当理事: mkondo@waseda.jp)
または、学会事務局

プログラム

- 13:00 - 13:05 開会挨拶
セッション1 一般発表
司会 田中真一(神戸大学)
- 13:05 - 13:50 西原哲雄(宮城教育大学)
「African American Englishにおける子音脱落と音韻範疇について」
セッション2 学位取得者講演
司会 菅原真理子(同志社大学)
- 14:00 - 15:10 新谷敬人(大妻女子大学)
“The Role of Lexical Contrast in the Perception of Intonational Prominence”
(University of Massachusetts Amherst, 2009)
セッション3 一般発表
司会 時崎久夫(札幌大学)
- 15:30 - 16:15 竹安 大(三重大学)
「促音の知覚に対する先行音節子音・母音の持続時間の影響」
セッション4 一般発表
司会 原田龍二(大妻女子大学)
- 16:25 - 17:10 栗栖和孝(神戸女学院大学)
“Nested derivedness in Ponapean morphophonology”
17:20 - 17:50 総会

音韻論フォーラム2011

音韻論フォーラム2011が以下の予定で開催されます。韓国を含む海外からの招待講演ならびに学位取得者講演と一般研究発表で構成されています。
日時: 8月24日(水)~26日(金)
会場: 同志社大学(京都市上京区)
プログラム等詳細は、次号でお知らせします。

フォーラム研究発表募集

音韻論フォーラム2011の研究発表を、下記の要領で募集いたします。発表希望の方は奮ってご応募ください。プログラム等の情報は7月下旬発行予定のNewsletterにてお送りいたします。

本フォーラムでの発表内容は、編集委員会の査読を経て『音韻研究』第15号(2012年3月刊行)に掲載されることになります。学会誌への掲載という点からも、他学会との重複発表はくれぐれもご遠慮下さい。なお『音韻研究』への掲載は、発表1件につき、原則として8ページです。

<応募要領>

発表(論文)テーマ: 音韻論・音声学に関するもの、あるいは音韻論・音声学と他の分野とのインターフェースに関するもの。

使用言語：日本語または英語。

発表形態：一般発表またはワークショップ

送付方法：いずれの発表形態の場合も、①要旨、
②発表者情報を別のシートに記載し、
下記の担当理事宛に送信して下さい。

I. 一般発表の場合

- ①「要旨」には、タイトルと発表要旨のみを記入する（氏名等は記載しない）。要旨は日本語の場合 2000 字以内、英語の場合 800 語以内とする。別紙に、参照文献一覧を 1 枚以内で示す。
- ②「発表者情報」には、氏名、所属、発表タイトル、メールアドレス、住所、電話番号を記載。

II. ワークショップの場合

- ①「要旨」は、ワークショップ全体に関するものと、各発表者によるものを用意し代表者が取りまとめ、一括して送信する。各要旨には、タイトルと発表要旨のみ記入する（氏名等は記載しない）。各要旨は日本語の場合は 2000 字以内、英語の場合は 800 語以内とする。要旨各々につき、参照文献一覧を 1 枚以内で示す。
- ②「発表者情報」には、発表者全員の氏名、所属、タイトル、メールアドレス、住所、電話番号を記載。代表者に印をつける。

メールで PDF ファイルを送信 (PDF ファイルの作成が不可能な場合は、Word ファイルにて送信)。PDF ファイルで投稿できない場合は、事前に担当理事にご連絡下さい。

書式：A4 サイズに発表時の使用言語で記載。

締め切り：2011 年 6 月 30 日 (木)

送付先：吉田夏也（フォーラム 2011 担当理事）
natsuya@do-bunkyo-dai.ac.jp（北海道文教大学）

書式を守っていない、あるいは期限に間に合わない応募原稿は無効としますので、ご注意下さい。

7 月中旬に、発表の可否を通知予定です。

旅費の補助について

学会では、若手研究者への支援を目的として、非有職者（学生や非常勤講師等）で、かつ、遠隔地からの発表者を対象に、旅費の補助を行います。春期研究発表会、音韻論フォーラムいずれの時期も対象で、一人上限 2 万円です。応募者に対する審査と補助額の算定は事務局で行います。該当される方は発表応募時にお知らせ下さい。

『音韻研究』の購入方法

学会からの配布以外に『音韻研究』の購入を希望される会員は、会員特別価格で購入できます。また、本学会前身の音韻論研究会編『音韻研究—理論と実践』についても、特別価格で購入できます。詳しくは、下記にお問い合わせ下さい。

開拓社『音韻研究』係

〒113-0023 東京都文京区向丘 1-5-2 水上ビル 4F

TEL: 03-5842-8900 FAX: 03-5842-5560

E-mail: kawata@kaitakusha.co.jp

会費納入のお願い

日本音韻論学会は、会員の皆様からの「会費」により運営されております。会費納入にご協力下さいますよう、お願い申し上げます。

封筒の宛名下にある数字を参考にして、会費を納入願います。印字された数字のうち 0, 1 は、それぞれ 2010, 2011 の各年度の会費が未納であることを意味します。*は、会費納入済みであることを意味します。また、t は thousand の意味で、[5t]とあれば、5,000 円会費が未納、または不足していることを意味します。たとえば、「*0[5t]」と印字されていれば、2010 年度の会費が未納で、その総額が 5,000 円であることを意味します。

年度にかかわらず未納分の会費が納入され次第、当該年度の『音韻研究』を無料で送付しています。

封筒をご確認の上、未納の会費を以下の郵便振り込みで納入していただきますよう、お願いいたします。

郵便振込：

口座番号：00180-6-402077

加入者名：日本音韻論学会

年会費：

維持会員：10,000 円

一般会員：5,000 円

学生会員：4,000 円

「維持会員」は、本会を格別に支援して下さる会員です。年会費 1 万円を納入することにより、どなたでも維持会員になることができます。ご検討、ご協力をお願い申し上げます。

また、会員情報(住所、所属、連絡先)が変更になった場合は、必ず事務局会計にご連絡下さい(学生会員から一般会員へと身分変更となった場合も、必ずご連絡下さい)。連絡されないままにされますと、Newsletter や『音韻研究』等の配布物が正しく配送されませんので、ご注意願います。

日本音韻論学会事務局

【事務局長(学会所在地)】田中真一(神戸大学)

〒657-8501 神戸市灘区六甲甲台 1-1

神戸大学大学院 人文学研究科

TEL: 078-803-5555

E-mail: tanaka-s@lit.kobe-u.ac.jp

【局長補佐】山本武史(広島女学院大学)

〒732-0063 広島市東区牛田東 4-13-1

広島女学院大学 文学部 英米言語文化学科

TEL: 082-228-0386

E-mail: t-yama@gaines.hju.ac.jp

【会計】桑本裕二(秋田工業高等専門学校)

〒011-8511 秋田市飯島文京町 1-1

秋田工業高等専門学校 人文科学系

TEL・FAX: 018-847-6083

E-mail: kuwamoto@akita-nct.jp